

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宏光

交流活動を通しての学び

3日（火）本校の高学年児童と「こども園」「旭小」との交流会が実施されました。この日は、まず新殿小と旭小の高学年が合同で、こども園の子どもたちの面倒をみました。「フルーツバスケット」や「ボール当てゲーム」の中で、小さい子を思いやる慈しみの心が育っていることが感じられました。異年齢交流活動をする大きな意義がここにあります。

こども園の子たちが帰った後、2校合同で体育の授業を行いました。混合の4チームに分

かれ、バスケットボールの試合を楽しみました。少人数ではできない活動ができることも、交流の良さです。

次に中学校の英語の先生による出前授業を行いました。

（詳しくは裏面の記事）

この日は、給食も一緒に食べ、昼休みまで交流を満喫しました。こうした、こども園から小学校、中学校までの関わり合いが気軽にできるところが、この地域の最大の魅力です。



岩代中学校区三校一園連絡協議会より

11月29日(金)旭小学校にて、第2回の岩代中学校区三校一園連絡協議会が行われました。それぞれの教職員が集まり、こども園から中学校までの繋がりを意識した子どもたちの育成について、話し合いがなされました。「国語」「算数・数学」「外国語」「生活・生徒指導」「養護」の部会に分かれ、課題や具体的な手立てについて検討しました。

話し合われた内容を各校で共有・実践し、学びの質を高めていきます。



中学校の雰囲気を感じる機会を

12月3日(火)本校と旭小高学年の合同で、岩代中学校の英語の先生に授業をしていただきました。子どもたちは、すぐに慣れ、伸びやかに活動していました。

こうした取組は、昨年度から行っています。中学校の授業の雰囲気を感じることで、中一ギャップという進学に伴う子どもたちのストレスを軽減することもねらいの一つです。今年度になって、昨年度卒業した中学一年生の様子を中学校で見る機会がありましたが、明るく積極的に学習に取り組む姿が印象的でした。取組の成果があったのではないかと思います。今年度は、さらに英語以外の教科でも、中学校の先生の授業体験を設けたいと考えています。



教育相談、ありがとうございました

4日(水)より、担任からお子さんの学習の様子、生活の様子についてお話しさせていただきました。

学校は、子どもたちが本当の社会に飛び立つまでの大切な準備期間です。成功も失敗も、全てがこれからの人生の糧になっていきます。我々教職員も、保護者の皆様も、子どもたちの健やかな成長と幸せを願っています。今回の教育相談を踏まえ、学校と家庭の連携がさらに密になり、子どもたちの輝きが増していくようにしたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



あだちの子ら展開催

1月11日(土)、12日(日)の両日、以下の日程で「第26回あだちの子ら展」が開催されます。本校児童(1年男子)の入賞した作品が展示されています。安達地区小学校の児童画展に加え、安達地区中学校の優秀作品約300点も展示されます。お時間があれば、ぜひ足を運んでみてください。

- 日時 1月11日(土) 9:15~17:00
1月12日(日) 9:15~15:00
- 場所 二本松市市民交流センター(JR 二本松駅近く)